

3学年部会の様子(12月一斉授業研究会)

単元名

横浜市の様子の移り変わり

～根岸湾の変遷を見つめ、横浜市の未来を考える～

「根岸湾を埋め立てて、磯子のまちはどう変わったのか」という学習問題に向かって子どもたちが自分なりの根拠をもってさまざまな視点から考えを出し合うことができていた。また、授業者が子ども達の意見を人口、交通、公共施設、土地利用の視点に分けて板書で整理していたので、子ども達の考えも整理されていた。講師の先生からは、子ども、大人、漁師の三者にとって磯子がいいまちになっていたか話し合う中で授業者が「Sさんの祖父の胸像と当時の新聞記事」の資料を出した。そうすることで、子ども達が「それなら良かったということだね。」とその先を考えられていたので、資料の出し方が良かったという話があった。また、子ども達が、活発に意見を出し、自分たちで学びを深める集団になっていたという話もあった。

単元構想

